



CN-RE05D

 Strada

Panasonic®

取扱説明書

SDカーナビステーション

品番 **CN-RE05D**
CN-RE05WD

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.4～7)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

下記サイトで「ユーザー登録」をお願いします

 <https://panasonic.jp/navi/>

- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。

保証書別添付

安全上のご注意

はじめに

ナビゲーション

オーディオ

BLUETOOTH®

その他

もくじ

安全上のご注意.....	4
--------------	---

はじめに P.8

使用上のお願い.....	8
各部のなまえとはたらき.....	10
基本操作・準備(確認・調整).....	12
初期設定をする.....	15
メニュー画面の操作.....	16
オプションボタンを設定する.....	20
セキュリティの設定をする.....	21

ナビゲーション P.23

地図の見かた.....	24
ランチャーメニューで操作する.....	30
ルート・案内・地図・VICSをアレンジする(ストラダチューン).....	31
地図の操作.....	34
行き先までのルートを作るには.....	41
行き先を探す.....	43
ルートを探索する.....	44
ルートを編集する.....	45
地点を登録する(登録地).....	47

オーディオ P.49

オーディオの基本操作.....	50
テレビを見る.....	52
ラジオを聞く.....	54
交通情報を聞く.....	55
ディスクを再生する.....	56
BLUETOOTH Audioを再生する.....	61
SDメモリーカードに音楽CDを録音する.....	63
本機で録音した音楽データを再生する.....	65
本機で録音した音楽データを編集する.....	66
SDメモリーカード・USBメモリーを再生する.....	68
iPodを再生する.....	73

BLUETOOTH® P.75

■ 登録・接続	
BLUETOOTH®対応機器を利用する前に.....	76
BLUETOOTH対応機器を本機に登録する.....	77
BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する.....	79
■ ハンズフリー	
ハンズフリーで通話する.....	81
■ スマートフォン	
スマートフォン連携.....	83

その他

P.85

■ その他の機能

ecoドライブ機能を使う86

地図更新について87

■ 別売品

後席用モニターと組み合わせる89

ETC2.0車載器と接続して使う90

リアビューカメラと組み合わせる91

その他の外部機器と接続して使う92

■ 設定

利用に応じた設定に変える93

■ 困ったとき

よくあるお問い合わせ101

故障かな!?102

■ 必要なとき

ディスクについて117

SDメモリーカード・USBメモリー

について120

データ作成時の留意点121

BLUETOOTHについて125

ナビゲーションシステムとは126

VICSについて130

地図ソフトについて132

さくいん136

商標などについて140

ソフトウェア、およびオープン

ソースソフトウェアについて142

仕様144

保証とアフターサービス146

スマートフォンアプリのご案内

お客様に、本機をより使いこなしていただくための使い方ガイドを、当社のWebサイトおよびスマートフォンアプリで案内しています。

詳しくは、下記サイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/navi/>

本書の読みかた

- 本書では、CN-RE05Dを例に説明しています。
- タッチキーとナビゲーションユニットのボタンを、下記のように描き分けています。

例) **案内スタート** **決定** : タッチキー

AUDIO **MENU** **MAP** : ナビゲーションユニットのボタン

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告



本機はDC12 V \ominus アース車専用です
DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

取付説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

アースコードを車両側のアース部分に確実にねじ止めする
アースコードが確実にねじ止めされていないと、火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が動かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

取り付けや配線をするとき



警告



フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因となります。

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。



視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。



分解や改造をしない

交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

- コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは、絶対におやめください。
- アースコードの改造や、他の機器とのアース接続は絶対におやめください。

取り付けや配線をするとき

注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

しっかり確実に取り付ける

走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。

取り付ける場所の水気や汚れ(ほこりや油など)は、取り除いてください。

取り付けの状態(接着やねじのゆるみなど)を、ときどき点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



本機の通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

ご使用になるとき

警告



ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う

交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。

スピーカーは、本機の仕様に適合したもの*を使用する

火災や発煙、発火、故障の原因となります。

*最大入力が50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ω~8 Ω

医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。



運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない

必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

ご使用になるとき

 **警告****故障や異常な状態のまま使用しない**

画像が映らない、音が出ない、異常(異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。事故や火災、感電の原因となります。お客様による修理は、絶対におやめください。

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に、水や異物を入れない

特に、傘による雨水や、飲み物などがかからないようご注意ください。水や、湿気・ほこり・油煙、金属物や燃えやすいものなどが機器内部に入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

**雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない**

落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止

 **注意****本機を車載用以外には、使用しない**

発煙や発火、感電、けがの原因となります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

特に、ディスプレイの起倒や角度調整の際にご注意ください。けがの原因となります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

開いたディスプレイの上に物を置かない

液晶ディスプレイ部の破損や飲み物がこぼれることにより、発煙や発火、感電、故障の原因となります。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例等に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、映像や音声などに不具合が生じることがあります。その場合は、本機からの距離などを変えてご使用ください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が硬いもの（ボールペン、ピン、爪の先など）は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。キズ、破損、誤動作の原因となります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 車から離れるとき（本機を使用しないとき）は、本機に直射日光が当たらないように、車のサンシェードなどをお使いください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露（水滴）で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、画面の明るさを自動調整したり、本機の起動を停止する場合があります。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99 %の精度で管理されていますが、0.01 %以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。
- 液晶保護シートを使用しないでください。
感圧式タッチパネルのため、フィルムを貼る際に生じるひずみやたわみがタッチ操作検出誤作動の原因となります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報（登録地の位置や電話番号など）は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。
当社は一切の責任を負いかねます。
- 番組表などの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報（登録地など）は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声がなくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニターへ出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品は、B-CASカードを使用せずに地上デジタル放送を視聴できる新RMP方式*1を採用しているため、B-CASカードは付属しておりません。

* 1 新RMP方式とは、地上デジタル放送のコンテンツ権利保護専用方式です。詳しくは、下記サイトをご覧ください。
一般社団法人地上放送RMP管理センター
<http://www.trmp.or.jp/>

本体・液晶画面のお手入れ

- 必ず車のエンジンを切った状態(ACC OFF)にしてください。
- 本体の電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- 損傷の原因となるため、下記を使用しないでください。
 - ・洗剤(ガラス用クリーナー含む)
 - ・シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリンなどの有機溶剤、酸性やアルカリ性の溶剤
 - ・硬い布やティッシュペーパー、ウェットシートなど
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。

ピックアップレンズについて

- 長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。
- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
 - それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。保証期間後の修理は、有償です。

汚れを防ぐために

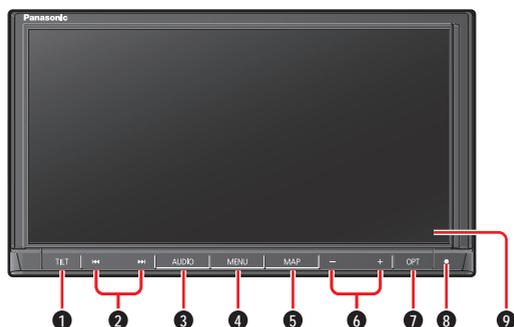
- ディスクを使用する前など、ときどきディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因となりますので、使用しないでください。

各部のなまえとはたらき

CN-RE05D



CN-RE05WD



① TILT(チルト)

- OPEN/EJECT 画面の表示/消去
- ディスプレイを閉じる

②

DVD CD MEMORY MUSIC USB SD

BLUETOOTH Audio iPod

- 頭出し
- 早送り・早戻し(押し続ける)

FM/AM

- 選局
- シーク選局(1秒以上押す)

TV

- 選局
- 連続選局(押し続ける)

③ AUDIO(オーディオ)

- オーディオ画面に切り換え
- オーディオメニューを表示
- オーディオ OFF/ON(2秒以上押す)

④ MENU(メニュー)

- ツートップメニューを表示
- DVD
- タッチキーを表示(タッチキーを表示していないときに押す)
 - ツートップメニューを表示(タッチキー表示中に押す)

⑤ MAP(マップ)

- 自転車位置(現在地)を表示
- 画質調整画面を表示(2秒以上押す)

⑥ 音量ボタン(+ -)

- 音量を調整

⑦ OPT(オプション)

オプションボタンの設定 (P.20)

「消音」に設定されている場合

- オーディオの音声を一時的に消音する

「画面OFF」に設定されている場合

- 一時的に画面を消す

「自宅」に設定されている場合

- 現在地から自宅までのルートが探索され、全ルート図を表示する
自宅を登録していない場合は、自宅を登録する画面を表示する

「SOURCE」に設定されている場合

- オーディオの種類を切り換える
「リダイヤル」に設定されている場合

- 前回発信した相手に電話する

⑧ マイク

- ハンズフリー通話時に使用

⑨ タッチパネル

- タッチ操作時に使用

<ディスプレイ開>



例：CN-RE05D

① ディスク挿入口

② SDメモリーカード挿入口

市販のSDメモリーカード(P.120)を挿入します。

③ 地図SDHCメモリーカード挿入口

パネルを取り外すと、地図SDHCメモリーカード挿入口(P.88)があります。

基本操作・準備(確認・調整)

電源を入れる

1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。
- セキュリティコード入力画面が表示されたら(P.21)

2 警告画面の注意事項を確認して、**確認**を選ぶ

- 現在地画面(自転車位置)が表示されません。
- オーディオ画面が表示されたときは、**[MAP]**を押すとナビゲーション画面(現在地)に切り換わります。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。
- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETCカードの状態などをお知らせします。
- BLUETOOTH対応機器を本機に接続しているときは、本機の電源を入れるとBLUETOOTH対応機器との接続確認のメッセージが表示される場合があります。
- メンテナンス情報の設定をすると、本機の電源を入れたときに、メンテナンス情報の案内画面が設定された条件で表示されます。(P.99)

電源を切る

車のエンジンを止める (ACCをOFFにする)

- 本機の電源が切れます。
- ETC2.0車載器を接続している場合は、カード抜き忘れ案内をお知らせします。(P.98)
- iPodを接続している場合は、iPod抜き忘れ案内をお知らせします。(P.99)
- 盗難多発地点でエンジンを止めた場合は、盗難多発地点音声案内をお知らせします。(P.99)

自転車位置を確認する

初めて本機を起動したときは、自転車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自転車位置付近の地図(現在地画面)が表示されます。

1 GPSを受信していることを確認する



- 1 GPSを受信すると方位マークの灰色の部分黄色になります。
- 2 GPSを受信すると、現在時刻が表示されます。
 - 未受信の場合は、--:--と表示されます。

2 見晴らしの良い道路を、そのまましばらく走行する(60分以上)

- 地図画面上の自転車マークの位置と実際の自転車位置との誤差が補正されます。

お知らせ

- しばらくたっても自転車位置が表示されないときは、GPS情報(P.18)から受信状態を確認してください。

ナビゲーションの音量を調整する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** を選ぶ
- 2 **情報・設定** メニューから **ナビ設定** を選ぶ
- 3 **ナビ設定** 画面から **ナビ案内音量** を選ぶ
- 4 **ナビ案内音量** 画面からナビゲーションの音量を調整する



- **- / +** : 音量を調整する(15段階)[お買い上げ時の設定:5]
- **消音** : 音声案内なし

本体の音量ボタンでナビゲーションの音量を調整する / しないを設定する

ナビ案内音量画面から案内出力中の本体音量ボタンでの音量調整する / しないを選ぶ
[お買い上げ時の設定: しない]

お知らせ

- 音声案内の詳細な項目(出力するスピーカー、案内音量の車速連動など)を設定するには(P.96)をご覧ください。
- 音声案内および操作音は、リアスピーカーからは出力されません。

オーディオの音量を調整する

- + を押し

お知らせ

- 音量は、オーディオごとに記憶されません。

オーディオの音量を一時的に消音する(ミュート)

ランチャーメニューから消音する

準備

- ランチャーメニューに「消音」が表示されるように設定してください。(P.30)

1 現在地画面で **LAUNCHER** を選ぶ



2 ランチャーメニューから **消音** を選ぶ

オプションボタンで消音する

準備

- オプションボタンに「消音」を割り当ててください。(P.20)

OPT を押し

- 再度押しと解除されます。

お知らせ

- 消音時は、「消音」と表示されます。
- ナビゲーションの音声案内、ハンズフリーの音声(通話音・発着信音)は消音されません。
- オーディオをOFFにするには(P.51)をご覧ください。

基本操作・準備(確認・調整)

ディスプレイの角度を調整する(TILT)

1 [TILT] を押す

2 角度を調整する(5段階)



- ▲ : 傾きが大きくなる
- ▼ : 傾きが小さくなる

3 [TILT] を押す

お願い

- 周辺に物を置くなど、動きを妨げないでください。
- 手で動かすなど、無理な力を加えないでください。
- 可動部周辺に異物が挟まらないようにしてください。

お知らせ

- エンジンを切ると、全閉状態になります。
- 次回エンジンをかけたとき、今回調整した角度まで開きます。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。

初期設定をする

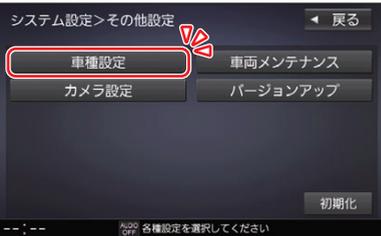
車種を設定する

車種を設定すると、有料道路の料金計算に利用されます。

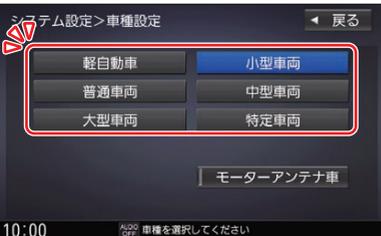
- 1 **MENU** を押し、**情報・設定**
▶ **システム設定** を選ぶ

- 2 システム設定画面から **その他設定**
を選ぶ

- 3 その他設定画面から **車種設定** を選ぶ



- 4 車種を選ぶ



- **モーターアンテナ車** を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。[お買い上げ時の設定: OFF]

■ モーターアンテナ車の場合

ONに設定する。(インジケーター点灯)

- オーディオのON/OFFに連動して、アンテナが伸縮します。
- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、FM-VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

■ モーターアンテナ車以外の場合

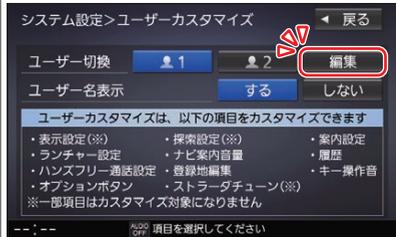
OFFに設定する。(インジケーター消灯)

ユーザー名を設定する

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **システム設定**
▶ **ユーザーカスタマイズ** を選ぶ

- 地図画面でユーザーカスタマイズタッチキー(P.24)を選んでも、ユーザーカスタマイズ画面を表示します。

- 2 ユーザーカスタマイズ画面から **編集** を選ぶ



- ユーザー切換
[お買い上げ時の設定: ユーザー 1]
- ユーザー名表示
[お買い上げ時の設定: する]

- 3 ユーザー名を入力し、**決定** を選ぶ

- 全角4文字(半角8文字)まで

ユーザーを切り換える

- 1 **MENU** を押し、**情報・設定** ▶ **システム設定**
▶ **ユーザーカスタマイズ** を選ぶ

- 2 ユーザーカスタマイズ画面から
● **選んだユーザー** を選び、**はい** を選ぶ

- 選んだユーザーに切り換わります。

自宅を登録する

目的地メニューから登録する

- 1 目的地メニュー(P.17)から **自宅** を選ぶ

- 2 **はい** を選ぶ

- 3 自宅の場所を検索する

- 検索のしかたは、「行き先を探す」と同じです。(P.43)

- 4 **自宅登録** を選ぶ

- カーソルの地点が、自宅として登録されます。
- 自宅に出入口の情報がある場合は、メッセージが表示されます。**はい** を選ぶと、出入口の位置が自宅として登録されます。
- 引き続き、自宅へのルートを探索できます。

メニュー画面の操作

メニューを表示する

[MENU]を押す

- ツートップメニューが表示されます。
- DVD画面では、タッチキーが表示されていない状態で**[MENU]**を押すとタッチキーが表示されます。タッチキーが表示された状態で再度**[MENU]**を押すと、ツートップメニューが表示されます。

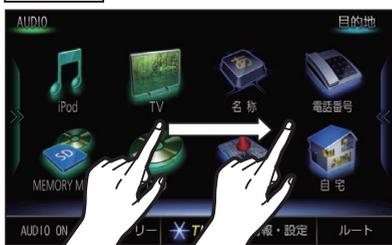
フリック/ドラッグ操作での切り換えかた

ツートップメニュー/目的地メニュー/オーディオメニューは、左右にフリック/ドラッグして切り換えることもできます。

フリック



ドラッグ



ツートップメニュー



- ① オーディオショートカット
- ② 目的地ショートカット
- ③ オーディオメニューを表示
- ④ その他のメニュー

- **AUDIO ON(OFF)** (P.51)
- **ハンズフリー** (P.82)
- **TUNE** (P.31)
- **情報・設定**
情報・設定メニューを表示
- **ルート**
ルートメニューを表示

- ⑤ 目的地メニューを表示

お知らせ

- 目的地ショートカットおよびオーディオショートカットの項目を変更できません。(P.18)

オーディオメニュー



- ① カスタマイズ (P.18)
- ② メニュー項目
 - FM/AM (P.54)
 - SD *1 (P.69)
 - iPod (P.73)
 - TV (P.52)
 - USB *1 (P.69)
 - BLUETOOTH Audio (P.61)
 - MEMORY MUSIC *2 (P.65)
 - DISC (DVD/CD) (P.56、P.59)
 - VTR *3 (P.92)
 - 交通情報 *3 (P.55)
 - AUDIO ON(OFF) *3 (P.51)
- ③ ツートップメニューを表示
 - *1 パソコンなどで保存したデータ(音楽/静止画/動画)の再生
 - *2 本機でSDメモリーカードに録音した音楽データの再生
 - *3 カスタマイズはできません。

目的地メニュー



- ① カスタマイズ (P.19)
 - ② ツートップメニューを表示
 - ③ メニュー項目
 - 名称 (P.43)
 - 電話番号
電話番号検索画面を表示
 - 周辺施設
周辺施設検索画面を表示
 - 住所 (P.43)
 - 登録地
登録地検索画面を表示
 - 自宅
あらかじめ自宅を登録しておく、自宅を目的地に設定します。
 - ジャンル
ジャンル検索画面を表示
 - 履歴
履歴検索画面を表示
 - マップコード*1
マップコード検索画面を表示
 - 緯度・経度*1
緯度・経度検索画面を表示
 - 郵便番号*1
郵便番号検索画面を表示
- *1 カスタマイズはできません。

メニュー画面の操作

情報・設定メニュー



- **情報**
情報メニューを表示
- **ナビ設定** (P.93)
- **オーディオチューン**
- **システム設定** (P.98)
- **画面OFF**
画面を一時的に消します。
- **スマホ連携アプリ選択** (P.80)

情報メニュー



- **渋滞情報**
渋滞情報画面を表示
- **ecoドライブ** (P.86)
- **システム情報**
ナビID、地図更新IDを表示
- **バージョン情報**
ソフトのバージョンを表示
- **GPS情報**
GPS情報画面を表示
- **ETC情報**
ETC情報画面を表示
- **ドライブレコーダー** (P.92)
- **車両信号情報**
車両信号情報画面を表示
- **拡張ユニット情報**
拡張ユニットの接続状態を表示

ツートップメニューに表示させる項目を変更する

オーディオメニューの並びを変更する

1 オーディオメニュー (P.17) から **カスタマイズ** を選ぶ

2 カスタマイズ画面から入れ換えた項目を選ぶ

例:

「TV」のかわりに「FM/AM」をツートップメニューに表示するには

- ① **TV** を選ぶ
- ② **FM/AM** を選ぶ



● **AUDIO初期化**

オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

● **全初期化**

目的地メニュー・オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

- 選んだ項目が入れ換わります。



目的地メニューの並びを変更する

1 目的地メニュー (P.17) から  (カスタマイズ) を選ぶ

2 カスタマイズ画面から入れ換えた項目を選ぶ

例:

「名称」のかわりに「履歴」をトップメニューに表示するには

① **名称** を選ぶ

② **履歴** を選ぶ



● **目的地初期化**

目的地メニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

● **全初期化**

目的地メニュー・オーディオメニューのレイアウトをお買い上げ時の状態に戻す。

メニューの背景色を変更する

1 オーディオメニュー (P.17) または目的地メニュー (P.17) の  (カスタマイズ) を選ぶ

2 カスタマイズ画面から **背景** を選ぶ

3 背景色を選ぶ



● 選んだ背景色に設定されます。
[お買い上げ時の設定: 白]

● 選んだ項目が入れ換わります。



オプションボタンを設定する

1 MENU を押し、情報・設定 ▶ システム設定 を選ぶ

2 システム設定画面から オプションボタン を選ぶ

3 オプションボタンに割り当てる機能を選ぶ



● 選んだ機能が設定されます。[お買い上げ時の設定：消音]

セキュリティの設定をする

万一盗難にあった場合でも、セキュリティコードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報情報の漏洩を防ぐことができます。

セキュリティコードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。
お近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。
セキュリティコード解除に生じる費用は、お客様のご負担になります。

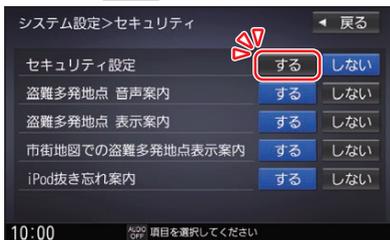
セキュリティコードを設定する

セキュリティコードは、忘れないようにメモしておいてください。

その他の項目の設定は(P.99)をご覧ください。

- 1 **MENU**を押し、**情報・設定**
▶ **システム設定** ▶ **セキュリティ**を選ぶ

- 2 セキュリティ画面から**セキュリティ設定** **する**を選ぶ

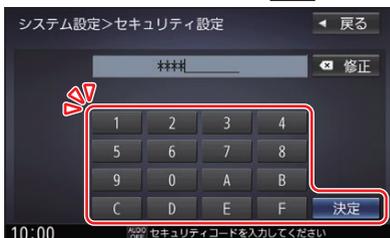


- 3 下記操作を行う (初めて設定する場合のみ)

- 1 **OK**を選ぶ
- 2 初期パスワード「9876」を入力し、**決定**を選ぶ
- 3 **はい**を選ぶ

- 4 **OK**を選ぶ

- 5 セキュリティコードを入力し、**決定**を選ぶ



- **修正**: 1文字削除
- **文字種**: 数字・A~Fの大文字
- **文字数**: 3文字~12文字

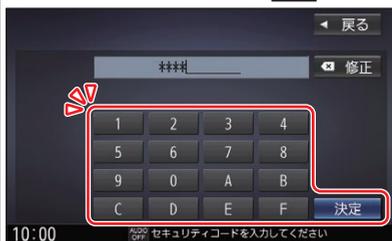
- 6 **はい**を選ぶ

- セキュリティコードが設定されます。

本機を起動時にセキュリティコード入力画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外されたあとに本機を起動した場合のみ、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコードを入力し、**決定**を選ぶ



- ロックが解除され、本機が再起動します。

セキュリティコードの設定を解除する

他人に譲渡する場合などは、セキュリティ設定を解除してください。

- 1 **MENU**を押し、**情報・設定**
▶ **システム設定** ▶ **セキュリティ**を選ぶ

- 2 セキュリティ画面から**セキュリティ設定** **しない**を選ぶ

- 3 **OK**を選ぶ

- 4 セキュリティコードを入力し、**決定**を選ぶ
- セキュリティ設定が解除されます。